

アト

『勝ち抜く組織の構築』推進

新たな時代へ力強い踏み出し

エト一株式会社(神奈川県横浜市、松原圭助社長)は3月20日、東京都港区のプリンスホテルにて「第四回仕入先様情報交換会」を開催。営業・資材・品質保証の各部署における現況報告及び2019年度の取り組み事項をはじめ、国内外の各拠点が需要動向並びに今後の展開などを説明。松原社長は「18年度業績は前年度並みの推移を見通しています。取り巻く環境は厳しいながらも、競合他社と戦える体制が整い、次のステップでは“勝ち抜く組織”的構築を一層推進させていきます」と語った。

仕入先招き情報交換会



左から
松原社長、エト一齋藤会長、極東貿易三戸社長

情報交換会には多種多様な業種分野から一二三社が参加。エト一からは幹部及び国内外各拠点の責任者など多数が出席。司会は鈴木保之取締役。はじめに、松原社長が常日頃からの製品提供並びに販売活動への支援に対し、仕入先参加者へ感謝の意を表すとともに、今後の方向性などを交えて別掲の通り挨拶。つづいて、グループ企

業の極東貿易(三戸純一社長)が「第四回目の情報交換会を開け、前回に比べて大きく変わったのは

代表者が変更になり、その松原社長のアグレッシブな行動による手腕に期待して下さい。大きな世界情勢や経済環境が変わったことから、仕入先様との同行営業強化等を無く、この情報交換会において有りのままを肌で感じて頂き、今後の皆様と進んでいく道標になることを望んでいます」と語った。

ついで、P-1セシター統括の梶尾執行役員

による資材部が掲げる業務効率化として仕入先台帳・注文書・納品書・見積依頼・支払方法の各事項における変更要點から取り組み状況を説明。また、商品拠点(マーチンテーション)、展示会(ループ長代行)が海外営業

則執行役員が東北・首都圏第1グループ、西田英輔執行役員が東海・西日本グループ、向井敏行

一産業にPR及びマッチングする個別展示会などを更に積極展開し、地道な努力を積み重ねて営業力の強化を図っていきます。新しい時代の潮流を確りと見極め、皆様と一緒に勝ち抜く力を蓄えていきたい」と締め括り、第四回仕入先様情報交換会を終了した。

懇親会では、岡田義也取締役が「モノからコト真摯に向き合う技術総合商社」を掲げた販売を生業にし、本日お集まりの皆様とは信頼と協業關係に基づき、当社の姿勢に共感を頂いているコアパートナーであることを確

信しています。新生エト一から間もなく5年目を迎ますが、18年度業績は前年度並みの推移を見通しています。この結果、取り巻く環境は厳しいながらも、競合他社と戦える体制が整い、次のステップでは“勝ち抜く組織”的構築を一層推進させ、業務のI

T化をお互いの生産性向上・効率化及び有益な情報共有化等をより図っています。

最後に、齋藤壽士会長が「四年前に極東貿易グループに仲間入りし、第四回をおこなえたことは偏に仕入先皆様の力強くサポートしてあるものと受け止め、改めて御礼を申し上げます。風通しの良い組織づくりに努めてくれた方々に感謝の意を述べます。このあと、原康弘取締役が国内営業部門・首都圏第2グループ、横山幸一執行役員が東北・首都圏第1グループ、西田英輔執行役員が東海・西日本グループ長代行が海外営業

則執行役員が東北・首都圏第1グループ、西田英輔執行役員が東海・西日本グループ、向井敏行

一産業にPR及びマッチングする個別展示会などを更に積極展開し、地道な努力を積み重ねて営業力の強化を図っていきます。新しい時代の潮流を確りと見極め、皆様と一緒に勝ち抜く力を蓄えていきたい」と締め括り、第四回仕入先様情報交換会を終了した。

懇親会では、岡田義也取締役が「モノからコト真摯に向き合う技術総合商社」を掲げた販売を生業にし、本日お集まりの皆様とは信頼と協業關係に基づき、当社の姿勢に共感を頂いているコアパートナーであることを確

情報交換会の会場



情報交換会の会場

現在の取引先は、以前とは異なり車両・住設、産業機械など業種別比率もバランスの取れた構成となり、より内容の厚み並びに深みを増していくべき、新たに医療分野の開拓などを積極展開を致します。

當社活動に専念する組織づくりの継続に拠点の強化・拠点再編として国内はもとより、昨年4月にベトナム・ハノイに営業所開設、中国・華南地域に統括拠点を設けました。また、国際的な自由貿易圏の拡大によるモノ・サービスの流れの活用化に対応するため、当社が備えるネットワー

クにグループ極東貿易を加えたグローバル・サプライチェーンの基に国内外切れ目のない営業ネットワークを築き上げていきます。

5月1日には新たな元号が始まり、平成の時代を振り返ります。これまで約30年間は数多くの苦難もありましたが、新たな時代と共に更なる発展に向けて、力強い第一歩を踏み出していくたい。